

日本台湾学会第14期理事会第2回常任理事会（抄）

日時 : 2025年12月5日（金）13:30－17:30
場所 : 関西大学東京センター＋オンライン（Zoom）
出席 : 〔会場〕赤松美和子、五十嵐隆幸、川上桃子、北波道子、山崎直也
〔オンライン〕家永真幸、清水麗、富田哲、宮岡真央子、横田祥子、
湊照宏（大会実行委員長）
欠席 : 明田川聡士、上水流久彦
主宰 : 川上桃子（理事長）
書記 : 小野純子

報告

1. 理事長

川上理事長より、2027年大会について報告がなされた。

2. 各業務担当

（1）五十嵐総務担当理事

配布資料にもとづき、以下、総務関連の報告がなされた。

1 会員数（2025年12月4日現在）

総会員数 460名（＋7名）常任理事会以降

〔内訳〕一般会員 380名

学生会員 58名

シニア会員 22名

2 新規入退会メール審議（2025年7月26日～2025年12月4日）

○ 入会 : 一般会員3名、学生会員5名

○ 退会 : 一般会員1名

3 その他

○ 事務局移転に関する事項

○ 会費未納者の取り扱いについて（督促→退会）

（2）明田川会計財務担当理事（代読：五十嵐理事）

配布資料にもとづき、2025年7月25日以降の主な会計の動きについて報告がなされた。

（3）宮岡広報担当理事

配付資料にもとづき、広報関連の報告がなされた。

（4）赤松編集委員長

配布資料に基づき、『日本台湾学会報』の次号について報告がなされた。

（5）清水企画委員長

配布資料にもとづき、第28回学術大会に関して、報告がなされた。

（6）家永・富田国際交流担当理事

配付資料にもとづき、国際交流に関して、報告がなされた。

（7）山崎定例研究会担当理事

配付資料にもとづき、定例研究会に関する報告がなされた。

(8) 山崎理事選挙電子化検討プロジェクト担当理事
現在までの進捗状況について報告がなされた。

3. その他
特になし。

議題

1. 第 28 回学術大会プログラム（清水企画委員長）
清水企画委員長より配布資料にもとづき、第 28 回学術大会プログラムの報告と審議が求められた。審議の結果、満場意義なく承認された。
2. 第 28 回学術大会会場校の準備状況および予算案（湊第 28 回学術大会実行委員長）
湊第 28 回学術大会実行委員長より配布資料に基づき、第 28 回学術大会の運営状況と開催準備について報告と審議が求められた。審議は提案通り、満場異議なく承認された。
3. 日本台湾学会学術賞（北波担当理事）
北波理事より配布資料にもとづき報告と審議が求められた。審議の結果、満場異議なく承認された。
4. 学会活動における謝金〔問題提起および意見交換〕
川上理事長より、学会活動における謝金の扱いについて問題提起があり、意見交換が求められた。審議の結果、引き続き議論を進めることで満場意義なく承認された。
5. 次回常任理事会の日程（五十嵐総務担当理事）
五十嵐総務担当理事より、次回常任理事会の日程調整について審議が求められた。審議は提案通り、満場異議なく承認された。
6. その他
川上理事長より、繰越金について問題提起があり、意見交換が求められた。審議の結果、段階的に進めていくことで満場意義なく承認された。